

菊池寛実記念 智美術館
第6回菊池ビエンナーレ展覧会プレスリリース

KIKUCHI BIENNALE VI

第6回菊池ビエンナーレ展 現代陶芸の〈今〉



2015年12月19日[土]～2016年3月21日[月/祝]

菊池寛実記念 智美術館

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-35 西久保ビルB1F

TEL03-5733-5131 FAX03-5733-5132

<http://www.musee-tomo.or.jp>

Kikuchi BiennaleVI 第6回菊池ビエンナーレ展 現代陶芸の〈今〉

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、菊池寛実記念 智美術館の活動にご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。

この度は、公益財団法人菊池美術財団が主催する現代陶芸の公募展「菊池ビエンナーレ」についてご案内させていただきます。

「菊池ビエンナーレ」は、現代陶芸の振興を目的に2004年から隔年で開催している、やきものの公募展です。本年、第6回となる公募と審査を行い、すべての入選作品を「第6回菊池ビエンナーレ展—現代陶芸の〈今〉」において12月19日[土]から2016年3月21日[月・祝]まで展示いたします。

第6回は、日本国内を中心に318点のご応募をいただきました。そして第1次作品画像審査と第2次作品審査を行い、入選作50点を選出し、その中から大賞1点、優秀賞1点、奨励賞2点を決定いたしました。

本公募展は、応募資格は問わず、作品の形態もサイズにも規定はなく、制作者の自由な表現を求めるものです。今回は審査員も半数が変わり、造形的な作品から伝統的なものまで、これまで以上に幅広い作品が入選しています。この多彩な作品群を通し、現代陶芸の「今」をご覧いただければと存じます。

つきましては審査結果および展覧会について概略をご案内申し上げます。当ビエンナーレをひとりでも多くの皆さまにお知らせいただき、周知にご協力を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

敬具

■■■展覧会概要■■■

- 展覧会名 **第6回菊池ビエンナーレ展 現代陶芸の〈今〉**
- 会期 2015年12月19日[土]～2016年3月21日[月・祝]
- 観覧料 一般800円、大学生500円、小中高生300円
- 開館時間 11:00～18:00 (最終入館17:30)
- 休館日 毎週月曜日 (ただし1/11、3/21は開催)、1/12(火)、年末年始 [12/28～2016年1/1]
- 主催 公益財団法人菊池美術財団、日本経済新聞社
- 会場 菊池寛実記念 智美術館
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-35 西久保ビル
<http://www.musee-tomo.or.jp>
- 展示内容 応募作品318点から2回の審査を行い選定した入選作品50点 (大賞1点、優秀賞1点、奨励賞2点含む)

展覧会に関するお問い合わせ 担当:島崎(☎03-5733-5131 / FAX03-5733-5132)

受賞作品/受賞者 (賞別に名前、作品名、生年、在住地、主な経歴の順に記載)



大賞

神田 和弘 《繋ぐ》 h. 60.0 67.5×42.0

1967年 (鹿児島県出水市)

経歴: 1989年奈良芸術短期大学陶芸コース修了。1990年京都府立陶工高等技術専門学校 成形科卒業。1991年京展入選 (以後7回)。1992年鹿児島陶芸展 20回記念大賞受賞 (1996年2004年知事賞、2010年優秀賞)。1994年朝日陶芸展グランプリ受賞。1999年鹿児島銀行 文化財団賞受賞。2007年「西日本陶芸選抜 30人展」、「現代薩摩の陶芸パリ展」出品。2008年西日本陶芸美術展 経済産業大臣賞 受賞。2010年萩大賞展 優秀賞受賞。2011年日本陶芸展入選、第4回菊池ビエンナーレ入選。2012年九州山口陶磁展 大賞受賞。2015年西日本陶芸美術展 大賞受賞。



優秀賞

津守 愛香 《サムライ・マーメイド》 h. 42.0 26.0×18.0

1979年 (滋賀県甲賀市)

経歴: 2002年京都市立芸術大学 卒業。朝日陶芸展入選 (以後3回)。2003年女流陶芸展新人賞受賞。2006年土岐市織部の心作陶展 同賞受賞。2007年長三賞陶芸ビエンナーレ奨励賞受賞。2008年個展 (京都高島屋)。2009年神戸ビエンナーレ現代陶芸展入選。2011年個展「津守愛香—ちょっとシニカルでゆかいな仲間たち」(滋賀県立陶芸の森 陶芸館ギャラリー)。2012年個展 (ギャラリー恵風/京都)、個展 (サボア・ヴィーブル/東京)。2013年個展 (ギャラリー器館/京都)、個展 (ギャラリーゆめ/神戸)、「新時代の『やきもの』への挑戦!」(滋賀県立陶芸の森) 出品。2014年個展 (艸居/京都)、(目黒陶芸館/三重)



奨励賞

張 蕙敏 (チャン フェイミン) 《種の器》

h. 26.0 37.5×38.0

1983年 (石川県金沢市)

経歴: シンガポール生まれ。2003年シンガポール・ラサール芸術学院美術学部陶磁専攻卒業。2014年台湾台南芸術大学陶磁専攻修士課程 卒業。現在・卯辰山工芸工房研修者。2012年個展「Para-Functional」(ボルチモア クレーウワクス/米国)。2014年個展「An Inverse Journey」(台湾台南)、伊丹国際クラフト展入選。その他、台湾、中国を中心にグループ展多数。



奨励賞

若月 バウマン ルミ 《Form》

左: h. 42.0 42.0×10.5 右: h. 34.0 30.0×8.5

1957年 (長野県上田市)

経歴: 女子美術大学学部デザイン科中退。茨城県笠間市で伊藤東彦氏、堤綾子氏に師事。その後中米グアテマラに渡りインディオからいざり織を学ぶ。ニューヨークでグラフィックデザインの仕事をした後、長野県別所温泉に移住、作陶生活を始める。日本クラフト展、草月花の器展、日本陶芸展入選。個展 (ギャラリーおかりや/東京、日本橋・横浜高島屋、新宿小田急ハルク工芸ギャラリー、長野県内外ギャラリー他)。

■入選者一覧（奨励賞以下は五十音順）■

結果	申込者	フリガナ	在住地	タイトル
大賞	神田 和弘	カンダ カズヒロ	鹿児島県	繋ぐ
優秀賞	津守 愛香	ツモリ アイコ	滋賀県	サムライ・マーメイド
奨励賞	張 蕙敏	チャン フェイミン	石川県	種の器
奨励賞	若月 バウマン ルミ	ワツキ バウマン ルミ	長野県	Form
入選	伊勢崎 晃一郎	イセザキ コウイチロウ	岡山県	人鳥
入選	市岡 泰	イチカ ヤスシ	宮城県	Bowl
入選	伊藤 秀人	イトウ ヒデヒト	岐阜県	練彩大鉢
入選	伊藤 雄志	イトウ ユウシ	愛知県	塩釉練込角鉢
入選	岩田 義實	イワタ ヨシミ	佐賀県	方
入選	宇佐美 成治	ウサミ セイジ	栃木県	暗黒の惑星
入選	梅本 孝征	ウメモト タカキ	愛知県	色絵流加彩器
入選	小川 洋一	オガワ ヨウイチ	佐賀県	彩色四方鉢
入選	織田 阿奴	オリダ アヌ	滋賀県	金銀彩六角陶管「竹林」
入選	加藤 清和	カトウ キヨカズ	京都府	藍三彩 1506-1
入選	柄澤 あかり	カザサリ アカリ	愛知県	廻流円文鉢
入選	川合 牧人	カワイ マキト	東京都	MEMORIAL・LACKY DRAGON
入選	岸田 怜	キシダ リョウ	長野県	組鉢「盛夏競演」
入選	久保田 厚子	クボタ アツコ	岡山県	青白磁花あかり大皿
入選	栗原 慶	クリハラ ケイ	徳島県	波紋鉢
入選	黒岩 達大	クロイワ タツヒロ	岐阜県	緑釉花器
入選	小出 尚永	コイデ ナオエ	岡山県	無題
入選	コバヤシ 駄駄男	コバヤシ ダダオ	茨城県	DADAO と海
入選	駒井 正人	コマイ マサト	岐阜県	土瓶
入選	小峰 尚	コミネ ナシ	茨城県	深淵から届く声
入選	佐藤 正徳	サトウ マサリ	愛知県	黒耀彩波文面取壺
入選	柴田 有希佳	シバタ ユキカ	石川県	蓮文扁壺
入選	清水 圭一	シミズ ケイチ	兵庫県	白丹波花器「爽」
入選	庄村 久喜	ショムラ ヒサキ	佐賀県	白妙彩磁鉢
入選	鈴木 健	スズキ タケシ	岐阜県	志野大鉢
入選	須藤 訓史	スドウ サトシ	茨城県	押点文器「雪」
入選	高橋 朋子	タカハシ トモコ	千葉県	吹墨呉須銀彩筒蓋物
入選	高橋 奈己	タカハシ ナミ	東京都	実
入選	豊福 博	トヨフク ヒロシ	岡山県	面取花器
入選	中田 博士	ナカダ ヒロシ	石川県	真珠光彩壺
入選	中田 雅巳	ナカダ マサル	石川県	SEN
入選	奈良 祐希	ナラ ユウキ	岐阜県	数瞬

入選	西澤 伊智朗	ニシザリ 伊智朗	長野県	冬虫夏草のレクイエム
入選	西本 直文	ニシモト ナオミ	広島県	玄生「兜」
入選	松永 圭太	マツカガ ケイタ	石川県	蛻
入選	村尾 一哉	ムラオ カズヤ	香川県	白泥器
入選	室伏 英治	ムロフシ エイジ	静岡県	Nerikomi Porcelain Snow Sapphire
入選	森山 寛二郎	モリヤマ カンジロウ	福岡県	切り継ぎ一廻一
入選	屋我 優人	ヤカ ユウト	愛知県	染付椿文大鉢
入選	矢作 薫	ヤハキ カオル	愛知県	cross stripes bowls
入選	吉田 絵美	ヨシダ エミ	埼玉県	鳥類図鑑一鮮一
入選	吉田 幸央	ヨシタ ユキオ	石川県	金襴手彩色平鉢
入選	米田 和	ヨネダ カズ	石川県	黒描鳥花文長角皿
入選	若尾 誠	ワカオ マコト	岐阜県	粉青瓷大皿
入選	渡 仁	ワタリ ジン	福岡県	上野ヤケ釉壺
入選	和田山 真央	ワダヤマ マサヒロ	大阪府	うねり

■審査員（敬称略）

審査員長 菊池 智（当財団理事長）
 審査員 伊藤嘉章（京都国立博物館副館長兼学芸部長）
 唐澤昌宏（東京国立近代美術館工芸課長）
 杉浦康益（陶芸作家）
 鈴木 藏（陶芸作家）
 菊池 節（当館館長）
 花里麻理（当館学芸部長）

■審査日程

応募締切 2015年6月30日
 第1次作品画像審査
 2015年7月6日
 第2次作品審査
 2015年8月27日

■応募総数および、選考結果

応募総数 318点
 一次通過 112点
 入選 50点（うち入賞4点）

展覧会関連行事

◆授賞式・講評会 聴講料無料（要観覧料）

2015年12月19日（土）15時30分～

観覧券をお持ちの方はどなたでもご参加いただけます。

◆プロガー向けギャラリートーク

2015年12月20日（日）16時～ 申込制

※詳細は後日、当館ホームページのブログでお知らせいたします。

◆受賞作家&審査員によるギャラリー・トーク◆

1月11日（月・祝）神田和弘（大賞）×唐澤昌宏（東京国立近代美術館工芸課長）

1月23日（土）津守愛香（優秀賞）×杉浦康益（陶芸作家）

2月6日（土）張 蕙敏（奨励賞）×若月 バウマン ルミ（奨励賞）

×花里麻理（当館学芸部長）

◆入選作家によるアーティスト・トーク◆

2月13日（土）駒井正人氏（岐阜県）&中田博士氏（石川県）

3月5日（土）須藤訓史（茨城県）&中田雅巳氏（石川県）

■学芸員によるギャラリー・トーク

いずれも土曜日、14時より

1月9日、30日／2月20日、27日

■西洋館見学会

いずれも土曜日、11時より

2月13日、3月5日

定員20名様・予約制 参加費8000円

当館敷地内の西洋館（登録有形文化財）は、大正時代に建てられた後、修復を重ねながらも建具等の室内装飾が丁寧に保全され、今日まで使用されている希少な建物です。通常非公開の内部を、展覧会の期間中に特別公開いたします。西洋館のご案内（建築家 篠田義男氏による）、美術館観覧料（学芸員の解説付き）、レストラン ヴォワ・ラクテでのランチを含め、お一人様8000円です。

■本展覧会について広報媒体へ掲載、取材をいただく場合、本リリースに紹介されている作品画像をデータでお貸し出しいたします。申込書のご希望の図版に☑を記し、用紙を返信のうえ、お問い合わせください。ご紹介いただく記事、番組内容については、情報確認のため校正の段階で事務局までお知らせください。お貸し出す画像データは本展覧会終了をもって使用期限とさせていただきます。

お問い合わせ先 菊池寛実記念 智美術館 (担当：島崎)

TEL.03 (5733) 5131 FAX.03 (5733) 5132 <http://www.musee-tomo.or.jp/>

掲載・画像貸出申込書

返信先 FAX: 03-5733-5132

●貴社基本情報

会社名:	
担当部署:	担当者名:
住所:	
電話	ファックス:
E-MAIL:	

●媒体情報

新聞 雑誌	媒体名:	
	発行日:	発売日:
TV ラジオ	媒体名:	
	放送日:	放送時間:
ネット	URL:	

●画像貸出リスト

キャプションには作者/作品名/(撮影者)を必ず入れてください。サイズの単位はcm。

希望作品に☑	作品キャプション
<input type="checkbox"/>	① 大賞：神田 和弘「繋ぐ」h. 60.0 67.5×42.0 (撮影：尾見重治・大塚敏幸)
<input type="checkbox"/>	② 優秀賞：津守 愛香「サムライ・マーメイド」h. 42.0 26.0×18.0 (撮影：尾見重治・大塚敏幸)
<input type="checkbox"/>	③ 奨励賞：張 蕙敏「種の器」h. 26.0 37.5×38.0 (撮影：尾見重治・大塚敏幸)
<input type="checkbox"/>	③ 奨励賞：若月 バウマン ルミ「Form」 左：h. 42.0 42.0×10.5 右：h. 34.0 30.0×8.5 (撮影：尾見重治・大塚敏幸)

●読者プレゼント用チケット希望： 5組10名様 10組20名様